

【食育に関する県民の意識調査】結果

1. 調査目的

県民の食事の状況等を把握し、県が実施する食育の施策に反映する。

2. 調査時期

平成28年11月1日～11月14日

3. 調査対象

ながさきWEB県政アンケート全モニター 401名

4. 回答状況

回答者 358名（回答率 89.2%）

5. 調査担当課

県民生活部 食品安全・消費生活課

※端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。

《回答者属性》

性別	人数	構成比
男性	102	28.5 %
女性	256	71.5 %
計	358	100.0 %

(回答者性別)



年代	人数	構成比
10代	4	1.1 %
20代	36	10.1 %
30代	93	26.0 %
40代	100	27.9 %
50代	64	17.9 %
60代	53	14.8 %
70代以上	8	2.2 %
計	358	100.0 %

(回答者年代)



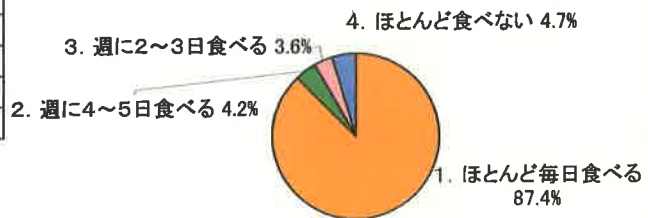
《調査結果》

【「食育」に関する関心度と取組状況】

Q1 あなたのふだんの朝食を食べる頻度について、あてはまるものを1つ選んでください。

回答	回答者数	構成比
1. ほとんど毎日食べる	313	87.4 %
2. 週に4～5日食べる	15	4.2 %
3. 週に2～3日食べる	13	3.6 %
4. ほとんど食べない	17	4.7 %
計	358	100.0 %

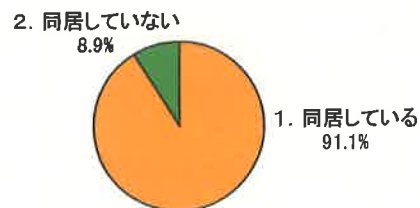
(朝食を食べる頻度)



Q2 あなたは家族と同居していますか。

回答	回答者数	構成比
1. 同居している	326	91.1 %
2. 同居していない	32	8.9 %
計	358	100.0 %

(住居の状況)



Q3 <家族と同居している方にお尋ねします。>

朝食を家族と一緒に食べることはどれくらいありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

回答	回答者数	構成比
1. ほとんど毎日	197	60.4 %
2. 週に4~5日	22	6.7 %
3. 週に2~3日	30	9.2 %
4. 週に1日程度	28	8.6 %
5. ほとんどない	48	14.7 %
無回答	1	0.3 %
計	326	100.0 %

回答対象者 326人

(朝食時の家族との共食)



Q4 <家族と同居している方にお尋ねします。>

夕食を家族と一緒に食べることはどれくらいありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

回答	回答者数	構成比
1. ほとんど毎日	242	74.2 %
2. 週に4~5日	23	7.1 %
3. 週に2~3日	38	11.7 %
4. 週に1日程度	10	3.1 %
5. ほとんどない	11	3.4 %
無回答	2	0.6 %
計	326	100.0 %

回答対象者 326人

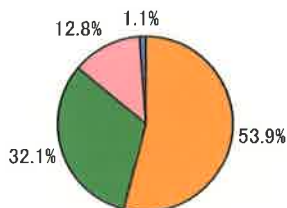
(夕食時の家族との共食)



Q5 あなたのふだんの野菜(生、調理したもの、ジュースなど形態は問わない)の摂取に対する考えについて、もっとも近いものを1つ選んでください。

回答	回答者数	構成比
1. 食事の時は野菜を食べるように心がけ、だいたいいつも野菜を食べている	193	53.9 %
2. 食事の時は野菜を食べるように心がけているが、食べられない時もある	115	32.1 %
3. 野菜があれば食べるが、野菜がなくても気にはならない	46	12.8 %
4. 野菜を食べようとは、あまり思わない	4	1.1 %
計	358	100.0 %

(野菜摂取に対する考え)



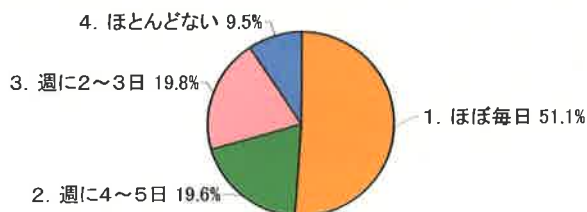
- 1. 食事の時は野菜を食べるように心がけ、だいたいいつも野菜を食べている
- 2. 食事の時は野菜を食べるように心がけているが、食べられない時もある
- 3. 野菜があれば食べるが、野菜がなくても気にはならない
- 4. 野菜を食べようとは、あまり思わない

Q6 主食(ごはん、パン、めんなど)・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などを使った料理)・副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などを使った料理)を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「主食」とは、米、パン、めん類などの穀類で、主として糖質エネルギーの供給源となるものです。「主菜」とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った副食の中心となる料理で、主として良質たんぱく質や脂肪の供給源となるものです。「副菜」とは、野菜などを使った料理で、主食と主菜に不足するビタミン、ミネラル、食物繊維などを補う重要な役割を果たしています。

回答	回答者数	構成比
1. ほぼ毎日	183	51.1 %
2. 週に4~5日	70	19.6 %
3. 週に2~3日	71	19.8 %
4. ほとんどない	34	9.5 %
計	358	100.0 %

(主食・主菜・副菜のそろった食事をする頻度)



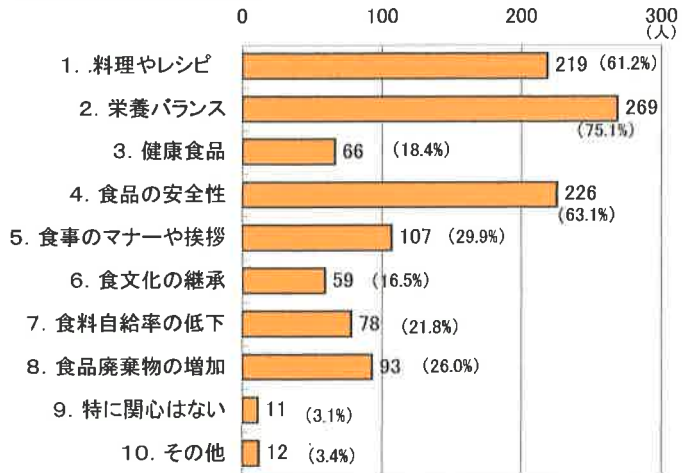
Q7 食に関して、どのようなことに興味がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

回答	回答数	割合※
1. 料理やレシピ	219	61.2 %
2. 栄養バランス	269	75.1 %
3. 健康食品	66	18.4 %
4. 食品の安全性	226	63.1 %
5. 食事のマナーや挨拶	107	29.9 %
6. 食文化の継承	59	16.5 %
7. 食料自給率の低下	78	21.8 %
8. 食品廃棄物の増加	93	26.0 %
9. 特に関心はない	11	3.1 %
10. その他	12	3.4 %

回答対象者 358人

※回答対象者に対する回答数の割合

(食に関して興味があること)



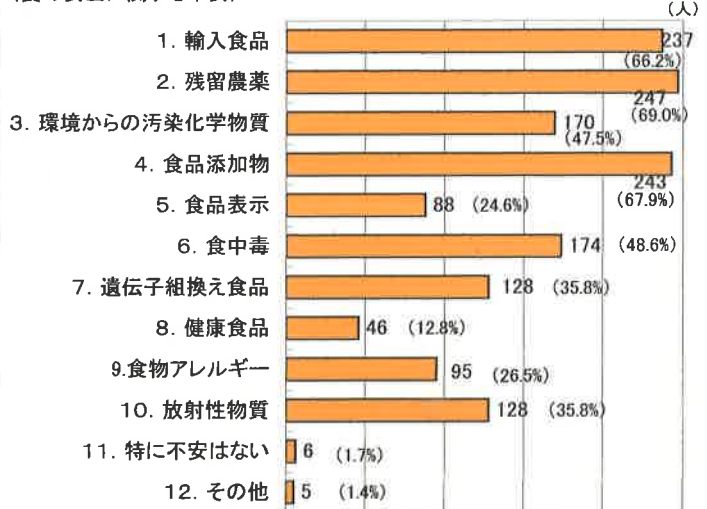
Q8 食の安全について、どのようなことに不安を感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。

回答	回答数	割合※
1. 輸入食品	237	66.2 %
2. 残留農薬	247	69.0 %
3. 環境からの汚染化学物質	170	47.5 %
4. 食品添加物	243	67.9 %
5. 食品表示	88	24.6 %
6. 食中毒	174	48.6 %
7. 遺伝子組換え食品	128	35.8 %
8. 健康食品	46	12.8 %
9. 食物アレルギー	95	26.5 %
10. 放射性物質	128	35.8 %
11. 特に不安はない	6	1.7 %
12. その他	5	1.4 %

回答対象者 358人

※回答対象者に対する回答数の割合

(食の安全に関する不安)



Q9 食に関するチラシやホームページ、研修会などでどのような情報を得たいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

回答	回答数	割合※
1. 栄養バランスのよい食事例	201	56.1 %
2. 料理のレシピや技術	190	53.1 %
3. 地域の特産食材や郷土料理	175	48.9 %
4. 食品の安全に関すること	180	50.3 %
5. イベントや研修会などの開催案内	102	28.5 %
6. 食育に取り組むボランティアや活動団体等の取組内容	52	14.5 %
7. 県や市町の取組内容	67	18.7 %
8. その他	12	3.4 %

回答対象者 358人

※回答対象者に対する回答数の割合

(知りたい情報)

